

# なごみだより NO.20

発行/社会福祉法人なごみ福祉会 なごみだより編集委員会 〒214-0003 川崎市多摩区菅稲田堤3-9-2 ●TEL 044-944-2022 ●FAX 044-945-2570



## contents

### 今号のテーマ

## 「社会福祉法改正への対応」

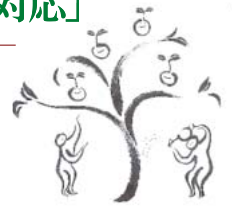
巻頭コラム 栗田理事長

合同作品展を開催しました！

事業部トピックス

社会福祉法改正について

花笑の会の活動、ほか



20号は

「社会福祉法改正への対応」です。民間利益企業の参入がすすみ、福祉法人への非課税が動機のようなのですが、社会福祉法人経営の公開・公正が求められていることはしっかりと受け止めながら、福祉法人が果たしてきた役割を大事にしていきたいと考えます。

### なごみだより編集委員会

本部/市村護郎 (副理事長)

保育事業部/菅原依子 (なごみ保育園園長)

せせらぎ沿線事業部/鶴飼裕之 (あゆ工房)

地域療育事業部/木下さつき (子ども相談室)

でんでん虫 夢花事業部/寺内 建 (デザイナー)

アドバイザー)

## 1. 法改正への具体的な取り組み

平成28年3月31日、改正社会福祉法が成立し、平成29年4月1日より全面実施されました。なごみ福祉会におきましても改正社会福祉法のもと、具体的な変更手続きを実施しています。

まず法改正に伴う定款変更です。

平成29年4月7日神奈川県庁に伺い、最終手続きを行い、近々に変更が認可される見通しです。

次に、理事及び評議員の選任です。

平成29年3月26日の理事会・評議員会で理事・評議員が選任承認されました。評議員に関しては、理事会・評議員会の後、当法人「評議員選任・解任委員会」が平成29年3月31日に法人本部で行われ、評議員が選任されました。

今後は、定款細則の見直し、経理規程の一部改正等、この度の制度改革で要請される事項に正しく対応して参ります。役員のみなさまのご協力を頂きスムーズに移行できた事に感謝申し上げます。

## 2. 法改正のバックグラウンド

福祉サービスの担い手として、現在、保育園も老人福祉施設も多数の株式会社が運営しております。社会福祉法人は、法人税も非課税、事業税も市町村都道府県税、固定資産税、不動産取得税全て非課税です。株式会社は同じ保育園事業を実施していても、全ての税金を支払っているのです。イコールフットィング論がでるのも当然といえば当然です。

なごみ福祉会の保育園の人員費比率は、現在総予算の70%前後です。人員費は新設園を作らない時は80%

を超える時もあります。

私は、このような人員費率で運営を続けている「株式会社立」の保育園をあまり知りません。私たちの売り上げ利益は、「子どもの笑顔です。」

株式会社立の保育園と、社会福祉法人立の保育園と、どちらが良い保育園かという評価が、今後利用者の実感として、又、子どもたちの育ちへの影響として評価・判定されてゆくことと思います。

又、障害者福祉事業に株式会社の参入は、未だ多くはありません。株式会社が利潤のでないところに参入しないのも、又、本来の目的の違いから当然のことと思います。福祉サービスの担い手として、「社会福祉法人」が必要とされる組織になり得るのかどうか、今後問われ続けてゆくこととなります。

## 3. 法改正が求めているもの

当法人として、改正法への対応は滞りなく進んでいるところですが、今回の法改正の主旨、バックグラウンドを正しく把握し、社会福祉法人経営を営んでいかなければならないと思います。法人の将来の分岐点になると思います。今後たくさんの課題が残されておりますが、理事・評議員・職員のみなさまと力を合せて参りたいと思います。

現場の力こそ、法人のよって立つ基盤と言えます。

地域と共に、利用者のみなさまと共に、共に生き共に育ってゆきたいと思ひます。



(文・理事長 栗田 怜子)

2017. 2. 3~2. 5



# なごみ福祉会「合同作品展」を 多摩市民館で開催しました



『共に生き共に育つ』法人の理念が凝縮し詰まった作品展になったと思います。保育部は5園の子どもたちが日常楽しんでいる作品を出展しました。実行委員会、設営、撤収の時は他部署の職員の方々、利用者の方々と話し合い、協力できるいい機会になりました。お越しいただいた皆様ありがとうございました。

実行委員  
菅原依子



## 合同作品展に取り組んで

法人が合同してイベントをやるのは、30周年記念式典以来のことです。おかげさまで250人を超す大勢の方が作品展を観にきていただきました。企画のねらいは、1) 障害者や子どもたちのたくまな作品のすばらしさを見て、障害者の人権・一人一人の命の輝きの大切さを観ていただくこと。

2) 福祉の現場で、子どもたちや利用者の方たちと日々向き合い、頑張っている、職員の努力を、作品を通して、福祉分野と人の成長に、なごみ法人が幅広く果たしている役割を知っていただくこと。を意図しました。

実行委員会を保育園、障害者施設の職員の皆さんで構成して出発しました。実行委員の素晴らしい知恵と力を発揮していただき、成功させることができたこと、お休みを返上して協力していただいたことに心から感謝しています。また、各分野の職員の方たちが交流できたことも大変よかったです。

今後このような機会をつくれたらと考えています。

実行委員会責任者 市村 護郎 (副理事長)



多摩川あゆ工房では、若手女性職員二人に準備してもらいました。明るく華やかな展示になり、とてもよかったです。ご来場くださった皆様、ありがとうございました！

実行委員  
鶴岡裕之



昭和57年親と子の寺子屋でんどん虫の家から始まった、地域療育事業部のおたよりの歴史を展示しました。多くの方々が目止め「なつかしいねえ」と言って熱心に読んで下さいました。

実行委員  
木下さつき



夢花では工房オリジナルグッズの他、普段の余暇活動や創作活動の作品も展示しました。デイリーのちぎり絵やオーロラの書、オリブのリアルイラストなど、たくさんの方に褒めて頂き、利用者さんも喜んでいました。

実行委員  
長島 恵



実行委員  
栗田寿子

準備から関わらせていただいたことで、他事業所の利用者様やご家族様との触れ合いがあったり、法人の新たな魅力を発見できたことは、楽しい経験となりました。当日展示した事業所紹介のシートは施設エントランスに掲示して皆様に見ていただいています。





## 事業部トピックス

各事業部の近況をご紹介します



▲ここから祭りの美味しい豚汁やお汁粉

### ここから祭りとボルケーノ演奏会

平成29年1月21日(土)「第2回ここから祭り」を開催しました。

エントランスでは、真冬に足を運んでくださったお客様を、お餅・お汁粉・豚汁・甘酒の模



擬店でお迎えしました。豚汁には世田谷産の「下山千歳白菜」「大蔵大根」を使用し、お米や小豆など材料ひとつひとつにこだわり前日から仕込みをした甲斐あってなかなか好評でした。

作業所販売コーナーでは、地域でお付き合いのある5か所の作業所にご協力いただきました。グループホーム

の入居者もお店に立ち、自分が製作を担当したお菓子やグッズを販売してくれました。たくさん売れて誇らしそうに笑っている姿が印象的でした。

ステージコーナーでは、なごみ福祉会の「療育相談でんでん虫」スタッフと療育に通う青年によるラテンパーカッションバンド「ザ・ボルケーノ」、そして、開所式やグループホーム旅行にも参加して下さった歌手の岩桐永幸さんのコンサートで盛り上がりました。いきいきと、そして堂々と演奏するボルケーノのメンバーの姿に感動し、励まされたという感想をいただいています。児童デイサービスここからでは週1回、でんでん虫による音楽療育の時間があります。そこで練習を重ねた児童とのコラボレーションステージも大成功。子ども達にとっても職員にとっても貴重な体験となりました。ステージの最後はグループホーム入居者による歌やピアノの発表会。たくさんのお客様に見ていただき、皆「来年もやろう!」と意欲を燃やしているようです。

(ここから事業部 施設長 栗田 寿子)

### せせらぎ沿線事業部 実践報告会

さる1月28日(土)、多摩川あゆ工房2階ホールにて『せせらぎ沿線事業部 実践報告会』を行いました。

当日ご来場くださった皆様ありがとうございます。

この実践報告会は毎年1回、せせらぎ沿線各事業部から、その年に行った利用者への支援について、事例を交えての報告をしています。今回は少し趣向を変え、「この1年間で取り組んだ行事の報告」を中心とした発表をしました。あゆまつりや成人式への付き添い支援、でんでん虫のクリスマス会など、具体的な取り組みについて多数報告できたことは良かったと思っています。お客様からも「職員のチームワークの良さを感じました」といった感想が聞かれ、嬉しく思いました。

しかし、発表する事例を多くしてしまったため、一つ

ひとつの発表時間が短く、急ぎ足になってしまったことや、テーマを重視したあまり、本来の実践報告である利用者さんへの支援が伝わらない報告があるなど、いくつかの課題も残りました。



今回の課題を踏まえ、平成29年度は今まで以上に、日頃の支援が伝わりやすい報告ができるよう準備してまいりますので、ぜひまた聞きに来て頂ければと思います。

(多摩川あゆ工房 鶴飼 裕之)

## 保育事業部「恒例サッカー大会」



去る2月17日(金)さぎ沼なごみ保育園に隣接するフロンタウンにあるフットサル場にて【第10回なごみサッカー大会】が行われました。

2月ではありましたが暖かい陽ざしの中副理事長市村護郎先生の開会のあいさつにてなごみ福祉会保育部5園の年長児総勢100名をこえる子どもたちが元気にキックオフ！

今年度は市村副理事長より頂いた大きなトロフィーを目指して闘志を燃やした子どもたちでした。

接戦の結果 第10回大会は【なごみ保育園】が優勝を飾りました。



(保育事業部 なごみ保育園 園長 菅原 依子)

## 地域療育事業部「ポプラの音楽会」



今年で23回目になる「ポプラの音楽会」(でんでん虫外来療育利用者の発表会)を3月4日(土)に多摩川あゆ工房のホールで開催しました。

初出演の小学生からベテランバンドのザ・ボルケーノ、スマイル、Dragon Swing等、出演者総勢50数名が普段の療育の中で楽しく取り組んできた

合奏や、歌、ダンスを披露しました。

長年続けてきたこの会は、毎年楽しみにして下さるファンの方もたくさんいらして、会場全体がひとつになって

それぞれの演奏に暖かい応援と拍手を送ってくださいます。

ですから、初出演で緊張していたメンバーもホッと安心した表情を見せてくれるのだと思います。

今年も最初から最後まで、みんなの楽しさと自信にあふれた笑顔がいっぱいの発表会でした。



(地域療育事業部 代表 渡邊 紀子)

## 夢花事業部 新ホームを開設



消防法によるスプリンクラー設備等の設置義務化に準拠するために、当事業所の生活ホーム「ばれっとⅢ」と「虹Ⅲ」を川崎市からの補助金を受け、旧コスモⅠ・Ⅱの跡地に新築する事ができま

した。予算や土地の広さの制約で不足な部分もありますが、防火防災面では全室にスプリンクラーを設置し

非常時には自動的に消防署に通報されるシステムが構築されています。

入居前に見学していただいた関係者の方からも、設備を見て安心の声を頂いています。

### 【ホーム概要】

場所：多摩区栗谷2-6-6 2階建

1階『ばれっとⅢ』(定員5名) 2階『虹Ⅲ』(定員5名)

(なごみ生活ホーム 川端 智)

# 社会福祉法改正について



▲みんなのお菓子屋さんレセルの作業風景

## 社会福祉法改正の概要

(全国社会福祉法人経営者協議会セミナーから)

(1) 「社会福祉法改正する法律」が、平成28年3月31日に成立し、平成29年4月から法改正に基づく機構改革が、社会福祉法人の求められるようになりました。

(2) 法改正の背景は、保育園や老人施設運営に株式会社などが参入するようになり、税が免除されている社会福祉法人にも課税すべきとの“税の平等化”が叫ばれ、1部社会福祉法人が、高額な役員報酬や大きな利益を上げているとのネガティブキャンペーンがされたことが動機と考えます。そして政府税制調査会や規制改革会議からも、現在課税が免除されている公益法人にも課税すべきとの提言がなされたことが直接の動機となりました。

(3) 大部分の社会福祉法人が、赤字すれすれの運営、ほとんど人件費が占める運営である実態であることから課税対象にすることは留保されました。しかし、法人のより公正な財政運営・組織運営の規制・監督の強化として、法人機構の大幅な改革が提起されました。これまで諮問機関だった「評議員会」を必置として、議決機関として位置づけを強めました。予算・決算、理事

会メンバーの決定、承認等の権限を、評議員会が持つようになります。また、外部の第三者を加えた「評議員選任・解任委員会」の設置も義務付けられました。これまでの最高決定機関だった「理事会」は、執行機関としての位置づけになります。

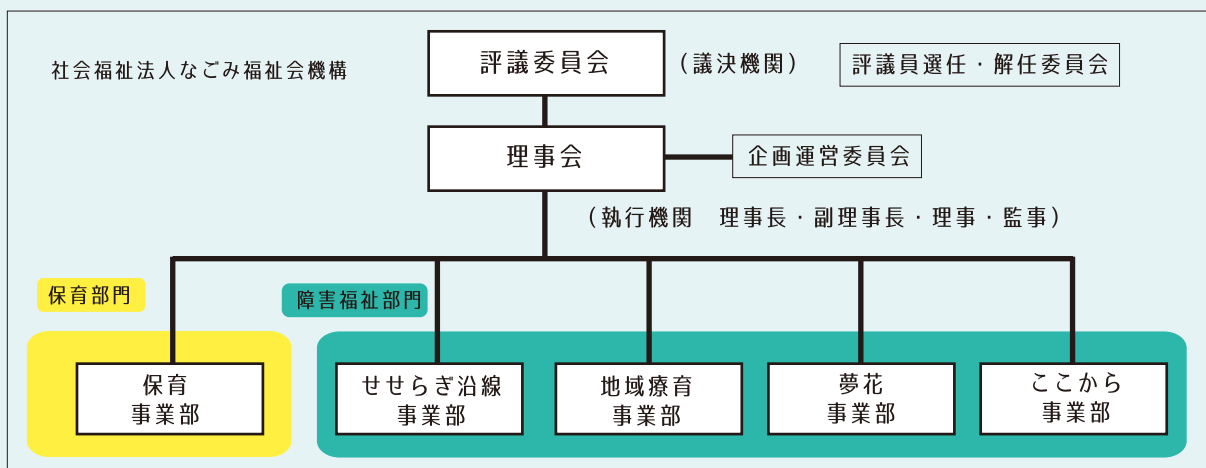
また、法人経営のガバナンス強化、財務規律の強化として、会計監査人の設置が義務付けられました。

(4) 経営、運営のガバナンス、財務規律の強化は、社会福祉法人にとって当然で、大切なことです。なごみ福祉法人として、今回の社会福祉法改正には、誠実に、真剣に取り組むことに努力しています。と同時に、社会福祉の部門に参入した、営利企業が、利益本位になり、様々なトラブルを引き起こしているのを見るにつけ、なごみ法人の初心「子どもや障害者の一人一人の人権を大切にすること」を大切に努力していく所存です。

(5) 平成29年4月からの、なごみ福祉法人の機構は、以下に示した図のようになります。新役員名簿は6月の「第1回評議員会」の承認が得られ次第、ご紹介いたします。

(文・副理事長 市村 護郎)

## なごみ福祉会の組織図



本部

『社会福祉法人なごみ福祉会』  
理事長 栗田 怜子  
多摩区菅稲田堤3-9-2  
044(944)2022



『社会福祉法人なごみ福祉会』  
副理事長 市村 護郎  
多摩区菅稲田堤3-9-2  
044(944)2022



保育事業部

『統括園長』 栗田 怜子

『なごみ保育園』  
園長 菅原 依子  
多摩区菅稲田堤3-9-2  
044(944)2082



『さぎ沼なごみ保育園』  
園長 木島 美佐江  
宮前区土橋3-1-6  
044(871)7531



『北烏山なごみ保育園』  
園長 矢野 香  
世田谷区北烏山3-11-6  
03(3326)7530



『太子堂なごみ保育園』  
園長 大塚 枝美子  
世田谷区太子堂2-3-10  
03(3422)7530



『梅丘なごみ保育園』  
園長 木間塚 邦子  
世田谷区梅丘2-11-9  
03(5779)7534



地域療育事業部

『療育相談でんでん虫』  
『子ども相談室でんでん虫』  
代表 渡邊 紀子  
多摩区中野島4-3-28  
044(911)2612



『多摩川あゆ工房』  
『あゆクリーンサービス』  
『みんなのお菓子屋さんレゼル』  
施設長 飯島 克巳  
多摩区中野島4-3-28  
044(911)1315



『なごみグループホーム』  
『ヘルパーステーションいろはに』  
管理者 鈴木 智浩  
多摩区中野島4-19-14-102  
044(299)7715



『地域相談支援センター  
いろはにこんぺいとう』  
センター長 並木 章江  
多摩区中野島4-19-14-101  
044(299)6510



夢花事業部

『夢花事業部』統括部長  
梶山 則行  
多摩区長沢4-2-9-402  
044(976)3703



『夢花工房ぽぱい』  
副施設長 長島 恵  
多摩区南生田4-12-5  
044(976)6481

『なごみ生活ホーム』  
副管理者 神山 香緒里  
多摩区南生田4-12-3  
044(976)3703

『ヘルパーステーション夢花』  
管理者 佐藤 忍  
多摩区長沢4-2-9-403  
044(976)2988

『なごみ生活ホーム』  
管理者 川端 智  
多摩区南生田4-12-3  
044(976)3703

『児童デイサービスドリーム』  
管理者 中村 光世子  
多摩区南生田4-12-3  
044(976)2860

『相談支援センタードリーム』  
管理者 梶山 則行  
多摩区長沢4-2-9-403  
044(976)2860

ここから事業部

『ここから』  
施設長 栗田 寿子  
世田谷区北烏山  
3-11-5  
03(5315)7887



『烏山地域障害者相談  
支援センター』  
センター長 岸本 義昭  
世田谷区南烏山4-7-13  
吉村屋ビル1階  
03(6909)1743



ありがとうございました！

## 川崎生田ライオンズクラブ様より 電子ピアノをいただきました！

川崎生田ライオンズクラブ様からは、平成元年より毎年多くのご支援をいただいておりますが、今年は川崎生田ライオンズクラブ30周年の記念として、療育相談でんでん虫の音楽療法に使用する電子ピアノ一式のご寄付をいただきました。でんでん虫が行っている市内の学校支援や施設支援の現場で大切にに使わせていただきます。

また毎年5月には道志川沿いの「このまさわキャンプ場」でのバーベキュー大会にご招待いただいております。緑が輝くキャンプ場で、大人も子どもも水遊びや魚の

つかみ取りを楽しみ、ライオンズの方々が準備して下さった焼肉、焼きそば、豚汁、焼き魚などを美味しくいただくという心も身体もリフレッシュする楽しいイベントです。

今年も5月21日に80名のご招待を受け、準備を進めているところです。



療育相談でんでん虫 渡邊 紀子

## 花笑の会 誕生と歴史、寄付金のご報告

### 花笑の会 誕生と歴史

2000年（平成12年）11月24日に、なごみ福祉法人後援会「花笑の会」として、利用者の父母の皆さんが中心になって発足しました。

会長の志岐チエ子さんは、「例えば、花瓶に生けられた花。花瓶という器がなごみ福祉会なら、生けられた花たちはそれぞれの事業でしょうか。その花瓶に、必要ともいえる水の1部を供給しているのが私たち『花笑の会』。1年を通して行うバザー、物品販売、地域団体と組んで行ってきたコンサート、映画会、勉強会など、その収益はなごみ福祉会の運営に有効に活用されています。

ひとつ一つの試みが、笑顔に繋がって行くこと。私たちの一歩は地味でも確実な一歩として未来に繋がって行くと信じています。

毎年、寄付金、バザーや音楽会などの収益金などを元に、なごみ福祉会の活動に、寄付金が寄せられました。無認可の障害者作業所の維持、運営、でんでん虫の活動に大きな役割を果たしました。

最近では毎年100万円の寄付が寄せられ、夢花事業部・生活ホーム・スプリンクラー、草刈り機、休憩所、ここから事業部の児童デイサービス室の遊具の購入など、利用者の作業、暮らしの向上に大いに役立っています。

副理事長 市村 護郎

花笑の会から会員募集のお知らせ

はなえみ  
花笑の会  
会員募集

なごみ福祉会の活動は花笑の会のみなさまのご支援に支えられています

花笑の会は、なごみ福祉会の障害があってもなくても、障害の種別を問わず誰もが地域で当たり前の生活をするとの理念に賛同し発足しました後援会です。法人内の事業が円滑に運営できるように支援をしたいと考えて活動しています。

花笑の会 会長 志岐チエ子

### 後援会会費

【年会費】  
個人 一口 2,000円  
団体 一口 5,000円

会費は一年更新  
入会・退会は自由です。  
\*口数に上限はありません

### 会費振込先

【銀行ご利用の場合】  
川崎信用金庫 長沢支店  
(普) 0185019  
花笑の会会長志岐チエ子

【郵便局ご利用の場合】  
同封の振込用紙をお使い頂くか  
下記の振替口座までご入金下さい  
振替番号 00220-7-71044  
加入者名 花笑の会